人間情報学研究科

○人間情報学専攻博士前期課程研究指導計画 ─ 学位授与までのプロセス ─

入学試験時に確認された院生の研究計画に応じて主指導教員と複数の副指導教員を選出し、指導体制を構築する。

・1年次

4 月	。入学直後に実施される入学時オリエンテーションにおいて、大学院での学修に関す
	る基本的注意、利用できる施設・機器及び財政的支援制度の紹介、科目履修に関す
	る一般的説明などが行われ、その後、指導教員及び科目担当者から科目履修に関す
	る個別指導が行われる。
	。院生は1年間の履修計画を立案し、それに対応した「授業科目履修届」を提出する。
5月~1月	。院生は「人間情報学演習I」を履修し、主及び副指導教員の指導のもとで文献を調
	べ、実験や調査等の研究活動を行 う。それらを通じて当該領域の研究方法を学修
	すると同時に、独自の研究テーマを絞り込んでゆく。
2月~3月	。院生は1年間の学修成果を『人間情報学研究科年誌』に発表する。

・2年次

4月	。年度初めのオリエンテーションにおいて、修士論文提出までの日程と提出に必要な
	手続き、及び論文提出後の審査過程に関する説明が行われる。
	。院生は「授業科目履修届」、「修士論文題目届」、研究経過や今後の研究計画等を記
	述した「修士論文作成指導申込書」を作成し、指導教員の承認を得て提出する。
5月~12月	。院生は「人間情報学演習Ⅱ」を履修し、主及び副指導教員の指導のもとで研究計画
	に基づく実験や調査等の進捗状況の報告と討論を積み重ね、それらを基盤として修
	士論文を完成させる。
1月	。院生は「修士論文」を他の必要書類と共に提出する。
	。論文審査及び最終試験(口述または筆答試験)が実施される。
2月~3月	。院生は1年間の学修成果を『人間情報学研究科年誌』に発表する。
3月	。学位記授与

〈論文審査体制〉

提出された論文に対して主査1名と副査若干名(原則として演習指導教員)からなる審査委員会が構成され、論文審査と最終試験(口述または筆答試験)が実施される。審査結果は研究科委員会で報告され、そこでの審議により合否が決定される。

〈論文審査基準〉

学術研究論文としての基本的要件を備えており、提出者の基本的研究能力を証左するものであることが審査基準となる。具体的には、①学術研究論文としての体裁、②論旨の一貫性、③データや資料の分析の適切性と分析結果に基づく論証の的確性、等の観点から審査される。

最終試験では、学位論文の内容及び当該分野に関する理解の程度を口述または筆答により審査する。

〈学位授与要件〉

①必要な科目の単位を全て修得済であること、②論文審査及び最終試験に合格すること、の2点が 学位授与の要件となる。

授 業 科 目 担 当 表

人間情報学研究科

※人間情報学演習 I、人間情報学演習 II、人間情報学演習 II、人間情報学演習 IV、 論文指導の担当者については、ここから更に追加される場合があります。

◎人間情報学研究科人間情報学専攻博士前期課程授業科目及び履修単位

ンと 47.1				単	位			
学科 目群	領域	授業科目	1		2		担 当	者 名
			単位		単位	開講期		
コァ	社会	応用社会学特論	2	半期			神林	博史
学	古情報	人間情報学演習I(応用社会学特論)	4	通年			神林	博史
ア学科目群	社会情報学領域	人間情報学演習 II (応用社会学特論)		 	4	通年	神林	博史
群	 域	社会情報システム論特講	2	半期			小林	信重
		人間情報学演習 I (社会情報システム論特講)	4	通年			小林	信重
		人間情報学演習Ⅱ(社会情報システム論特講)		 	4	通年	小林	信重
		情報社会論特講	2	半期			鈴木	努
		人間情報学演習 I (情報社会論特講)	4	通年			鈴木	努
		人間情報学演習Ⅱ (情報社会論特講)			4	通年	鈴木	努
		社会統計学特論	2	半期			神林	博史
		人間情報学演習 I (社会統計学特論)	4	通年			神林	博史
		人間情報学演習Ⅱ(社会統計学特論)			4	通年	神林	博史
		社会教育学特論	2	半期			原	義彦
		人間情報学演習 I (社会教育学特論)	4	通年			原	義彦
		人間情報学演習Ⅱ(社会教育学特論)			4	通年	原	義彦
		教育社会学特論	2	半期			(本年度	度休講)
		人間情報学演習 I (教育社会学特論)	4	通年			(本年度	度休講)
		人間情報学演習Ⅱ(教育社会学特論)			4	通年	(本年度	度休講)
		地域政策論特講	2	半期			柳井	雅也
		人間情報学演習 I (地域政策論特講)	4	通年			柳井	雅也
		人間情報学演習Ⅱ(地域政策論特講)			4	通年	柳井	雅也
		地域産業論特講	2	半期			岩動記	忘乃夫
		人間情報学演習 I (地域産業論特講)	4	通年			岩動記	忘乃夫
		人間情報学演習Ⅱ(地域産業論特講)		 	4	通年	岩動記	忠乃夫
		地域福祉論特講	2	半期			増子 菅原	正 真枝
		人間情報学演習 I (地域福祉論特講)	4	通年			増子 菅原	正 真枝
		人間情報学演習Ⅱ(地域福祉論特講)			4	通年	増子 菅原	正 真枝
		地域情報学特論	2	半期			高野	岳彦

24. が				単	位			
学科 目群	領域	授業科目	1	年	2		担 当	者 名
			単位	開講期	単位	開講期		
		人間情報学演習I(地域情報学特論)	4	通年			(本年月	ま休講)
		人間情報学演習Ⅱ(地域情報学特論)		! ! !	4	通年	(本年度	度休講)
		地域社会論特講	2	半期			佐久間	引政広
		人間情報学演習 I (地域社会論特講)	4	通年			佐久間	引政広
		人間情報学演習Ⅱ(地域社会論特講)		 	4	通年	佐久間	『 政広
		環境情報学特論	2	半期			柳澤	英明
		人間情報学演習 I (環境情報学特論)	4	通年			柳澤	英明
		人間情報学演習Ⅱ (環境情報学特論)		 	4	通年	栁澤	英明
	行	行動情報心理学	2	半期			萩原	俊彦
	動 情	人間情報学演習 I (行動情報心理学)	4	通年			萩原	俊彦
	報学	人間情報学演習Ⅱ (行動情報心理学)		1	4	通年	萩原	俊彦
	行動情報学領域	適応行動学 (心理支援に関する理論と実践)	2	半期			金井	嘉宏
		人間情報学演習 I (適応行動学) (心理支援に関する理論と実践)	4	通年			金井	嘉宏
		人間情報学演習Ⅱ (適応行動学) (心理支援に関する理論と実践)		 	4	通年	金井	嘉宏
		社会心理学特論	2	半期			福野	光輝
		人間情報学演習 I (社会心理学特論)	4	通年			福野	光輝
		人間情報学演習Ⅱ (社会心理学特論)		 	4	通年	福野	光輝
		組織心理情報学	2	半期			井川	純一
		人間情報学演習 I (組織心理情報学)	4	通年			井川	純一
		人間情報学演習Ⅱ (組織心理情報学)			4	通年	井川	純一
		知覚心理学特論	2	半期			櫻井	研三
		人間情報学演習I(知覚心理学特論)	4	通年			櫻井	研三
		人間情報学演習Ⅱ(知覚心理学特論)			4	通年	櫻井	研三
		認知心理学特論	2	半期			加藤	健二
		人間情報学演習 I (認知心理学特論)	4	通年			加藤	健二
		人間情報学演習Ⅱ(認知心理学特論)		1	4	通年	加藤	健二
		教育工学特論	2	半期			稲垣	忠
			4	通年			稲垣	忠
		人間情報学演習 Ⅱ (教育工学特論)		1	4	通年	稲垣	忠
		スポーツ生理学	2	半期		•	 千葉	智則
		人間情報学演習 I (スポーツ生理学)	4	通年			千葉	智則
		人間情報学演習Ⅱ (スポーツ生理学)			4	通年		智則
		健康体力統計学	2	半期		, , ,	高橋	信二
		人間情報学演習 I (健康体力統計学)	4	通年			 高橋	信二
		人間情報学演習 II (健康体力統計学)		, ALL 1	4	通年	高橋	信二

学科				単 位			
子件 目群	領域	授 業 科 目	1			年	担 当 者 名
			単位	開講期	単位	開講期	
		健康行動学 (心の健康教育に関する理論と実践)	2	半期			臼倉 瞳
		人間情報学演習 I (健康行動学) (心の健康教育に関する理論と実践)	4	通年			臼倉 瞳
		人間情報学演習Ⅱ (健康行動学) (心の健康教育に関する理論と実践)			4	通年	臼倉 瞳
		臨床健康心理学 (保健医療分野に関する理論と支援の展開)	2	半期			東海林 渉
		人間情報学演習 I (臨床健康心理学) (保健医療分野に関する理論と支援の展開)	4	通年			東海林 渉
		人間情報学演習Ⅱ (臨床健康心理学) (保健医療分野に関する理論と支援の展開)			4	通年	東海林 渉
	生	応用情報学特論	2	半期			田所 裕康
	生命・	人間情報学演習 I (応用情報学特論)	4	通年			田所 裕康
	情報	人間情報学演習 Ⅱ (応用情報学特論)			4	通年	 田所 裕康
	情報学領域	インターフェース特論	2	半期			伊藤 則之
	域	人間情報学演習 I (インターフェース特論)	4	通年			伊藤 則之
		人間情報学演習Ⅱ (インターフェース特論)			4	通年	伊藤 則之
		コンピュータシステム演習	2	半期			坂本 泰伸
		メディア情報処理特論	2	半期			松本 章代
		人間情報学演習 I (メディア情報処理特論)	4	通年			松本 章代
		人間情報学演習Ⅱ(メディア情報処理特論)			4	通年	松本 章代
		コンピュータネットワーク特論	2	半期			坂本 泰伸
		人間情報学演習 I (コンピュータネットワー ク特論)	4	通年			坂本 泰伸
		人間情報学演習Ⅱ(コンピュータネットワー ク特論)			4	通年	坂本 泰伸
		アルゴリズム特論	2	半期			武田 敦志
		人間情報学演習 I (アルゴリズム特論)	4	通年			(本年度休講)
		人間情報学演習Ⅱ (アルゴリズム特論)		 	4	通年	(本年度休講)
		視覚科学特論	2	半期			牧野 悌也
		人間情報学演習 I (視覚科学特論)	4	通年			牧野 悌也
		人間情報学演習Ⅱ (視覚科学特論)			4	通年	牧野 悌也
		生体情報学特論	2	半期			土原 和子
		人間情報学演習 I (生体情報学特論)	4	通年			土原 和子
		人間情報学演習Ⅱ(生体情報学特論)			4	通年	土原 和子
		生体情報処理系特論	2	半期			松尾 行雄
		人間情報学演習 I (生体情報処理系特論)	4	通年			松尾 行雄
		人間情報学演習Ⅱ (生体情報処理系特論)		 	4	通年	松尾 行雄
		確率・統計特論	2	半期			岩田友紀子

学科				単			
字科 台	領域	授 業 科 目	1		2		担 当 者 名
			単位	開講期	単位	開講期	
		人間情報学演習 I (確率・統計特論)	4	通年			岩田友紀子
		人間情報学演習Ⅱ(確率・統計特論)		 	4	通年	岩田友紀子
		代数幾何学特論	2	半期			石田 弘隆
		人間情報学演習 I (代数幾何学特論)	4	通年			石田 弘隆
		人間情報学演習Ⅱ (代数幾何学特論)		! ! !	4	通年	石田 弘隆
		代数学特論	2	半期			佐藤 篤
		人間情報学演習 I (代数学特論)	4	通年			佐藤 篤
		人間情報学演習Ⅱ (代数学特論)		! !	4	通年	佐藤 篤
		幾何学特論	2	半期			片方 江
		人間情報学演習 I (幾何学特論)	4	通年			片方 江
		人間情報学演習Ⅱ (幾何学特論)		 	4	通年	片方 江
		解析学特論	2	半期			星野 真樹
		人間情報学演習 I (解析学特論)	4	通年			星野 真樹
		人間情報学演習Ⅱ (解析学特論)			4	通年	星野 真樹
		地表環境論	2	半期			伊藤 晶文
		人間情報学演習 I (地表環境論)	4	通年			伊藤 晶文
		人間情報学演習Ⅱ (地表環境論)			4	通年	伊藤 晶文
		生態学特論	2	半期			平吹 喜彦
		人間情報学演習 I (生態学特論)	4	通年			(本年度休講)
		人間情報学演習Ⅱ (生態学特論)		1	4	通年	(本年度休講)
		大気・水環境論	2	半期			目代 邦康
		人間情報学演習 I (大気・水環境論)	4	通年			目代 邦康
		人間情報学演習 II (大気・水環境論)			4	通年	目代 邦康
基	Ι	人間学特論	2	半期			紺野 祐
基礎学科目群	群	人間情報学演習 I (人間学特論)	4	通年			紺野 祐
子科		人間情報学演習 II (人間学特論)		~ 1	4	通年	紺野 祐
群		人間形成原論	2	半期	1	7.2.1	
		人間情報学演習 I (人間形成原論)	4	通年			坪田 益美
		人間情報学演習Ⅱ (人間形成原論)		×2.1	4	通年	坪田 益美
		宗教と科学・文化	2	半期	1	X22 1	佐久間政広
		比較文化論特講	2	半期			津上誠
		人間情報学演習 I (比較文化論特講)	4	通年			(本年度休講)
		人間情報学演習Ⅱ (比較文化論特講)	1 4	四十	4	通年	(本年度休講)
		地域文化論特講	2	半期	7	旭十	速藤 尚
		人間情報学演習 I (地域文化論特講)	4	通年	A	洛左	遠藤尚
		人間情報学演習Ⅱ(地域文化論特講)		A TEH	4	通年	遠藤 尚
		スポーツ科学特論	2	半期	7	四十	坂本

ンと も)				単				
学科 目群	領域	授業科目	1		2	年	担 当	者 名
D 111			単位	開講期	単位	開講期		
		人間情報学演習 I (スポーツ科学特論)	4	通年			坂本	譲
		人間情報学演習Ⅱ(スポーツ科学特論)		 	4	通年	坂本	譲
		共同体論特講	2	半期			津上	誠
		人間情報学演習 I (共同体論特講)	4	通年			(本年月	度休講)
		人間情報学演習Ⅱ(共同体論特講)		 	4	通年	(本年月	度休講)
		国際地域論	2	半期			楊	世英
		人間情報学演習 I (国際地域論)	4	通年			楊	世英
		人間情報学演習Ⅱ(国際地域論)			4	通年	楊	世英
		福祉市民活動論特講	2	半期			大澤	史伸
		人間情報学演習I(福祉市民活動論特講)	4	通年			大澤	史伸
		人間情報学演習Ⅱ(福祉市民活動論特講)			4	通年	大澤	史伸
		生活情報システム論	2	半期			仙田	幸子
		人間情報学演習I(生活情報システム論)	4	通年			仙田	幸子
		人間情報学演習Ⅱ(生活情報システム論)			4	通年	仙田	幸子
		記号論特講	2	半期			文	景楠
		人間情報学演習 I (記号論特講)	4	通年			文	景楠
		人間情報学演習Ⅱ (記号論特講)			4	通年	文	景楠
		日本語教育学	2	半期			房	賢嬉
		人間情報学演習 I (日本語教育学)	4	通年			房	賢嬉
		人間情報学演習Ⅱ (日本語教育学)			4	通年	房	賢嬉
		日本語教育学	2	半期			佐藤	真紀
		人間情報学演習 I (日本語教育学)	4	通年			佐藤	真紀
		人間情報学演習Ⅱ (日本語教育学)			4	通年	佐藤	真紀
	I	言語情報処理論	2	半期			岸	浩介
	群	人間情報学演習 I (言語情報処理論)	4	通年			岸	浩介
		人間情報学演習Ⅱ (言語情報処理論)		 	4	通年	岸	浩介
		プログラム言語論	2	半期			杉浦	茂樹
		人間情報学演習 I (プログラム言語論)	4	通年			(本年月	度休講)
		人間情報学演習Ⅱ(プログラム言語論)		i i i	4	通年	(本年月	度休講)
		計算と論理	2	半期			田所	裕康
		人間情報学演習 I (計算と論理)	4	通年			(本年月	度休講)
		人間情報学演習Ⅱ (計算と論理)			4	通年	(本年月	度休講)
		データベース特論	2	半期			高橋	秀幸
		人間情報学演習 I (データベース特論)	4	通年			高橋	秀幸
		人間情報学演習Ⅱ (データベース特論)			4	通年	高橋	秀幸
		人工知能特論	2	半期			武田	敦志
		人間情報学演習 I (人工知能特論)	4	通年			(本年月	复休講)

				 単	位		
学科 目群	領域	授 業 科 目	1	年	2	年	担 当 者 名
			単位	開講期	単位	開講期	
		人間情報学演習Ⅱ (人工知能特論)		 	4	通年	(本年度休講)
		数理情報科学	2	半期			佐藤 篤
		人間情報学演習 I (数理情報科学)	4	通年			佐藤 篤
		人間情報学演習Ⅱ(数理情報科学)		i i i	4	通年	佐藤 篤
		フラクタル	2	半期			村上 弘志
		人間情報学演習I(フラクタル)	4	通年			村上 弘志
		人間情報学演習Ⅱ(フラクタル)			4	通年	村上 弘志
		複雑系の科学	2	半期			菅原 研
		人間情報学演習 I (複雑系の科学)	4	通年			菅原 研
		人間情報学演習Ⅱ (複雑系の科学)		 	4	通年	菅原 研
		数理統計学特論	2	半期			岩田友紀子
		人間情報学演習 I (数理統計学特論)	4	通年			岩田友紀子
		人間情報学演習Ⅱ (数理統計学特論)			4	通年	岩田友紀子
		関数方程式論	2	半期			星野 真樹
		人間情報学演習 I (関数方程式論)	4	通年			星野 真樹
		人間情報学演習Ⅱ(関数方程式論)		 	4	通年	星野 真樹
		遺伝・進化情報学	2	半期			土原 和子
		人間情報学演習 I (遺伝・進化情報学)	4	通年			土原 和子
		人間情報学演習Ⅱ (遺伝・進化情報学)			4	通年	土原 和子
		地球環境史	2	半期			伊藤 晶文
		人間情報学演習 I (地球環境史)	4	通年			伊藤 晶文
		人間情報学演習Ⅱ(地球環境史)		 	4	通年	伊藤 晶文
		地球環境論	2	半期			目代 邦康
		人間情報学演習 I (地球環境論)	4	通年			目代 邦康
		人間情報学演習Ⅱ(地球環境論)		 	4	通年	目代 邦康
		地域環境論特講	2	半期			平吹 喜彦
		人間情報学演習 I (地域環境論特講)	4	通年			(本年度休講)
		人間情報学演習Ⅱ(地域環境論特講)		 	4	通年	(本年度休講)
	群	福祉分野に関する理論と支援の展開	2	半期			川村
		教育分野に関する理論と支援の展開	2	半期			平野 幹雄 早川 典子
		司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	2	半期			菅藤 健一
		産業・労働分野に関する理論と支援の展開	2	半期			井川 純一
		心理的アセスメントに関する理論と実践	2	半期			金井 嘉宏 東海林 渉 槙 貴浩

쓰게				単	位		
学科目群	領域	授 業 科 目	1	年	2	年	担 当 者 名
LI 111			単位	開講期	単位	開講期	
		家族関係・集団・地域社会における心理支援 に関する理論と実践	2	半期			平泉 拓
		心理実践実習 I	2	通年			福野
		心理実践実習Ⅱ			2	通年	福野 光輝 平井川 神雄 中井川 藤 神 東井 神 神 東 東 東 東 東 原 日 倉

◎履修方法

2年以上在学して、授業科目について次の要件を満たす30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で、修士論文を提出し、その審査及び最終試験に合格しなければならない。

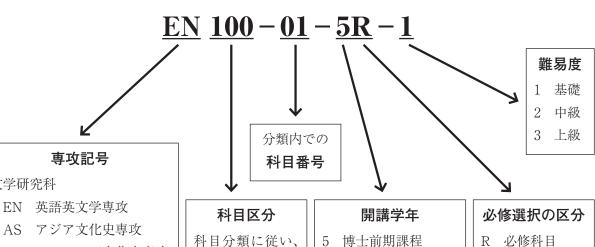
- (1) コア学科目群の三つの領域の一つを「メジャー」として選択し、当該領域から8単位以上を修得するものとする。
- (2) コア学科目群の「メジャー」以外の領域から2単位以上を修得するものとする。
- (3) 基礎学科目群 I 群・Ⅲ群・Ⅲ群のうち二つ以上の群からそれぞれ 2 単位以上を修得するものとする。ただし、Ⅲ群については、公認心理師試験の受験資格取得要件科目のうち、学部における必要な科目をすべて修めた者のみが履修できるものとする。
- (4) 人間情報学演習Ⅰ及びⅡは必修とし、8単位を修得するものとする。
- (5) 公認心理師試験の受験資格取得希望者は、下記の科目を履修し、単位を修得しなければならない。 ア コア科目群(行動情報学領域)の「適応行動学(心理支援に関する理論と実践)」「健康行動学(心の健康教育に関する理論と実践)」「臨床健康心理学(保健医療分野に関する理論と支援の展開)」の3科目
 - イ Ⅲ群のすべての科目

〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、開講されている各科目が学位授与の方針(ディプロマポリシー)のいずれを 達成する目的で設置されているかを示す表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授 与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針 の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表 しています。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



文学研究科

AS アジア文化史専攻

EU ヨーロッパ文化史専攻

経済学研究科

EC 経済学専攻

DS 経済データサイエンス専攻

経営学研究科

BU 経営学専攻

法学研究科

LA 法律学専攻

工学研究科

ME 機械工学専攻

EI 電気工学専攻

EE 電子工学専攻

CE 環境建設工学専攻

人間情報学研究科

HU 人間情報学専攻

順に

大分類、中分類、 小分類

中分類または小分 類がない場合は0。

(修士課程) 1年

- 6 博士前期課程 (修士課程)2年
- 7 博士後期課程1年
- 8 博士後期課程2年
- 9 博士後期課程3年

- C 選択必修科目
- E 選択科目

◎人間情報学研究科人間情報学専攻博士前期課程のナンバリング及びカリキュラムマップ

		学位授与の方針(ディプロマポリ				
科目ナンバリング	科 目 名	人間情報学にか かわる専門的知 識を有する	学術的および実 社会の問題を学 際的視野から捉 える態度・能力 を有する	学術的および実 社会の問題の解 決に貢献できる 研究能力を有す る		
HU110-01-5C-3	応用社会学特論	0	0			
HU110-02-5C-3	社会情報システム論特講	0	0			
HU110-03-5C-3	情報社会論特講	0	0			
HU110-04-5C-3	社会統計学特論	0	0			
HU110-05-5C-3	社会教育学特論	0	0			
HU110-06-5C-3	教育社会学特論		0	0		
HU110-07-5C-3	地域政策論特講		0	0		
HU110-08-5C-3	地域産業論特講		0	0		
HU110-09-5C-3	地域福祉論特講	0	0	0		
HU110-10-5C-3	地域情報学特論	0	0			
HU110-11-5C-3	地域社会論特講	0	0			
HU110-12-5C-3	環境情報学特論	0	0			
HU120-01-5C-3	行動情報心理学	0	0			
HU120-02-5C-3	適応行動学(心理支援に関する理論と実践)	0	0			
HU120-03-5C-3	社会心理学特論	0	0			
HU120-04-5C-3	組織心理情報学	0	0			
HU120-05-5C-3	知覚心理学特論	0	0			
HU120-06-5C-3	認知心理学特論	0	0			
HU120-07-5C-3	教育工学特論		0	0		
HU120-08-5C-3	スポーツ生理学	0	0			
HU120-09-5C-3	健康体力統計学	0	0			
HU120-10-5C-3	健康行動学(心の健康教育に関する理論と実践)	0		0		
HU120-11-5C-3	臨床健康心理学 (保健医療分野に関する理論と支援の展開)		0	0		
HU130-01-5C-3	応用情報学特論	0				
HU130-02-5C-3	インターフェース特論	0	0			
HU130-03-5C-3	コンピュータシステム演習	0	0			
HU130-04-5C-3	メディア情報処理特論	0	0			
HU130-05-5C-3	コンピュータネットワーク特論		0	0		
HU130-06-5C-3	アルゴリズム特論	0	0			
HU130-07-5C-3	視覚科学特論	0	0			
HU130-08-5C-3	生体情報学特論	0	0			
HU130-09-5C-3	生体情報処理系特論	0	0			
HU130-10-5C-3	確率・統計特論	0	0			
HU130-11-5C-3	代数幾何学特論	0		0		
HU130-12-5C-3	代数学特論	0	0			
HU130-13-5C-3	幾何学特論	0		0		
HU130-14-5C-3	解析学特論	0		0		
HU130-15-5C-3	地表環境論	0	0			

		学位授与の	 方針(ディプロ ⁻	マポリシー)
科目ナンバリング	科 目 名	人間情報学にか かわる専門的知 識を有する	学術的および実 社会の問題を学 際的視野から捉 える態度・能力 を有する	学術的および実 社会の問題の解 決に貢献できる 研究能力を有す る
HU130-16-5C-3	生態学特論		0	0
HU130-17-5C-3	大気・水環境論	0	0	
HU210-01-5C-2	人間学特論	0	0	
HU210-02-5C-2	人間形成原論	0	0	
HU210-03-5C-2	宗教と科学・文化		0	0
HU210-04-5C-2	比較文化論特講		0	0
HU210-05-5C-2	地域文化論特講	0	0	
HU210-06-5C-2	スポーツ科学特論	0	0	
HU210-07-5C-2	共同体論特講		0	0
HU210-08-5C-2	国際地域論	0	0	
HU210-09-5C-2	福祉市民活動論特講		0	0
HU210-10-5C-2	生活情報システム論	0	0	
HU210-11-5C-2	記号論特講	0	0	
HU210-12-5C-2	日本語教育学		0	0
HU220-01-5C-2	言語情報処理論	0	0	
HU220-02-5C-2	プログラム言語論	0		0
HU220-03-5C-2	計算と論理		0	
HU220-04-5C-2	データベース特論	0	0	
HU220-05-5C-2	人工知能特論	0		0
HU220-06-5C-2	数理情報科学	0	0	
HU220-07-5C-2	フラクタル	0	0	
HU220-08-5C-2	複雑系の科学	0	0	
HU220-09-5C-2	数理統計学特論	0	0	
HU220-10-5C-2	関数方程式論	0		0
HU220-11-5C-2	遺伝・進化情報学	0	0	
HU220-12-5C-2	地球環境史		0	0
HU220-13-5C-2	地球環境論	0	0	
HU220-14-5C-2	地域環境論特講		0	0
HU230-01-5C-3	福祉分野に関する理論と支援の展開		0	0
HU230-02-5C-3	教育分野に関する理論と支援の展開		0	0
HU230-03-5C-3	司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開		0	0
HU230-04-5C-3	産業・労働分野に関する理論と支援の展開		0	0
HU230-05-5C-3	心理的アセスメントに関する理論と実践		0	0
HU230-06-5C-3	家族関係・集団・地域社会における心理支援に関 する理論と実践		0	0
HU230-07-5C-3	心理実践実習 I		0	0
HU230-08-6C-3	心理実践実習Ⅱ		0	0
HU300-01-5R-2	人間情報学演習 I		0	0
HU300-01-6R-2	人間情報学演習Ⅱ		0	0

○人間情報学専攻博士後期課程研究指導計画 ─ 学位授与までのプロセス ─

進学時に確認された院生の研究テーマ、研究計画に応じて、主指導教員と複数の副指導教員を2つ以上の領域から選出し、指導体制を構築する。

・1年次

4月	。年度初めのオリエンテーションにおいて、利用できる施設・機器及び財政的支援制
	度の紹介、科目履修に関する一般的説明などが行われ、その後、指導教員から研究
	計画に関する個別指導が行われる。
	。院生は1年間の研究計画を立案し、それに対応した「授業科目履修届」を提出する。
5月~1月	。院生は「人間情報学演習Ⅲ」を履修し、主及び副指導教員の指導のもとで博士論文
	作成のための基礎を固める。具体的には、最新の文献と並行してより基本的・古典
	的な文献も講読しつつ、実証的な資料の蓄積による研究の進め方、問題の設定方法、
	データ解析の方法について学修する。
2月~3月	。院生は1年間の学修成果を小論文にまとめ、『人間情報学研究科年誌』に発表する。

・2年次

4 月	。年度初めのオリエンテーションにおいて、年間の学事スケジュールが提示され、そ
	の後指導教員により研究計画に関する個別指導が行われる。
	。院生は1年間の研究計画を策定し、それに対応した「授業科目履修届」を提出する。
5月~1月	。院生は「人間情報学演習IV」を履修し、主及び副指導教員のもとで最新の技術や方法
	論に関する文献や資料の解析と討論を重ねながら、研究テーマの絞り込みを行う。
2月~3月	。院生は1年間の学修成果を小論文にまとめ、『人間情報学研究科年誌』に発表する。

・3年次

4 月	。年度初めのオリエンテーションにおいて、博士論文提出までの日程と提出に必要な
	手続き、及び論文提出後の審査過程に関する説明が行われる。
	。院生は「授業科目履修届」、「博士論文題目届」、研究経過や今後の研究計画等を記
	述した「博士論文作成指導申込書」を作成し、指導教員の承認を得て提出する。
5月~6月	。院生は「予備審査題目届」と「研究計画書(業績一覧を含む)」を提出する。
	。予備審査が実施され、審査結果が通達される。
	。院生は予備審査で指摘・確認された条件を満たす論文の完成と提出を目指す。
5月~12月	。院生は「論文指導」を履修し、主及び副指導教員のもとで論文作成のために必要な
	知識と技法を学修しながら博士論文を完成させる。
1月	。院生は「博士論文」を他の必要書類と共に提出する。
	。論文審査及び最終試験(口述または筆答試験)が実施される。
2月~3月	。院生は1年間の学修成果を小論文にまとめ、『人間情報学研究科年誌』に発表する。
3月	。学位記授与

〈論文審査体制〉

院生の論文審査及び学力確認のために、院生毎に審査委員会を組織する。審査委員会は、主指導教員を委員長とし、主指導教員が所属する領域より1名以上、他の領域から1名以上を含む合計3名以上の大学院担当教員で構成する。また、必要に応じて、本学以外の大学院担当教員を審査委員として加えることがある。

予備審査:論文提出資格の充足と博士論文の作成がともに1年以内に可能であると判断される院生は、審査委員会の指示に従って、論文提出の前に予備審査を受けなければならない。予備審査を

受ける院生は、「業績一覧」を含む「研究計画書」を、予備審査の1ヵ月前までに審査委員会に提出する。予備審査において、審査委員会は後述する審査基準を満たす論文の作成可能性を判断する。同時に、審査基準を満たすための条件を院生とのあいだで合意し、それを記録して保管する。審査結果は研究科委員会に報告される。

本審査:予備審査に合格した院生は、期日までに「論文審査願」に「博士論文」、「論文要旨」、 「論文目録」及び「履歴書」を添えて研究科長を通して学長に提出する。

〈論文審査基準〉

提出された論文が学術研究論文としての基本的要件を備えており、提出者が専攻分野の研究者として自立した研究活動を行うに必要となる高度な研究能力及びその基礎となる豊かな学識を有することを証左するものであることが、論文の審査基準となる。具体的には、①学術研究論文としての体裁、②論旨の一貫性、③データや資料の分析の適切性と分析結果に基づく論証の的確性、④専攻分野の発展に寄与する新たな知見、等の観点から審査される。

最終試験では、学位論文の内容及び当該分野に関する理解の程度を口述または筆答により審査する。

〈学位授与要件〉

学位授与の要件は、①必要単位数を満たしていること、②課程在学中に博士論文の研究主題に関連する内容で2編以上の論文が学術雑誌に掲載済または採択済であること(うち1編は定評のある査読有りの学術雑誌であること)、③博士論文の主題の分野に関するしかるべき水準の知識及び外国語の能力が確認され論文審査及び最終試験に合格すること、の3点である。

○人間情報学専攻博士後期課程授業科目及び履修単位

	単位								
領域	授 業 科 目	1 年 2 年 3 年					担当	者名	
		単位	開講期	単位	開講期	単位	開講期		
社会情報学領域	人間情報学演習Ⅲ (社会情報処理システムの制御に関する研究)	4	通年					小林 神林 仙田	信重 博史 幸子
	人間情報学演習Ⅲ (コミュニティと地域文化に関する研究)	4	通年					佐遠紺原坪稲 田垣	政 義益 義益忠
	人間情報学演習Ⅲ (福祉市民活動と地域福祉に関する研究)	4	通年					増子 大澤 菅原	正 史伸 真枝
	人間情報学演習Ⅲ (比較文化・異文化交流に関する研究)	4	通年					鈴木	努
	人間情報学演習Ⅲ (現代における地域構造の変容と地域問題に 関する研究)	4	通年					岩動志 柳井 楊	
	人間情報学演習IV (社会情報処理システムの制御に関する研究)			4	通年			小林 神林 仙田	信重 博史
	人間情報学演習Ⅳ (コミュニティと地域文化に関する研究)			4	通年			佐遠紺原坪稲 田垣	間政 義益 広尚祐彦美忠
	人間情報学演習 IV (福祉市民活動と地域福祉に関する研究)			4	通年			増子 大澤 菅原	正 史伸 真枝
	人間情報学演習Ⅳ (比較文化・異文化交流に関する研究)			4	通年			鈴木	努
	人間情報学演習Ⅳ (現代における地域構造の変容と地域問題に 関する研究)			4	通年			岩動記 柳井 楊	忘乃夫 雅也 世英
	論文指導 (社会情報処理システムの制御に関する研究)					4	通年	小林 神林 仙田	信重 博史 幸子
	論文指導 (コミュニティと地域文化に関する研究)					4	通年	佐 遠 謝 原 田 垣	那 一 義 益 忠 は お 彦 美 忠
	論文指導 (福祉市民活動と地域福祉に関する研究)					4	通年	増子 大澤 菅原	正 史伸 真枝
	論文指導 (比較文化・異文化交流に関する研究)					4	通年	鈴木	努

			単位						
領域	授 業 科 目	1 年 2 年			3 年		担当	者名	
			開講期	単位	開講期	単位	開講期		
	論文指導 (現代における地域構造の変容と地域問題に 関する研究)					4	通年	岩動志 柳井 楊	忘乃夫 雅也 世英
行動情報学領域	人間情報学演習Ⅲ (行動情報処理システムに関する研究)	4	通年					櫻井 加藤 金井	研三 健二 嘉宏
	人間情報学演習Ⅲ (生理・運動機能に関する研究)	4	通年					千葉 坂岡 高橋	智則 譲 勘 信二
	人間情報学演習Ⅲ (適応情報処理システムに関する研究)	4	通年					金井 萩原 東海 ^林	嘉宏 俊彦 林 渉
	人間情報学演習Ⅲ (社会行動システムに関する研究)	4	通年					福野 井川 萩原	光輝 純一 俊彦
	人間情報学演習Ⅳ (行動情報処理システムに関する研究)			4	通年			櫻井 加藤 金井	研三 健二 嘉宏
	人間情報学演習Ⅳ (生理・運動機能に関する研究)			4	通年			千葉 坂岡 高橋	智則 譲造二
	人間情報学演習Ⅳ (適応情報処理システムに関する研究)			4	通年			金井 東海 ^木	嘉宏
	人間情報学演習 Ⅳ (社会行動システムに関する研究)			4	通年			福野 井川 萩原	光輝 純一 俊彦
	論文指導 (行動情報処理システムに関する研究)					4	通年	櫻井 加藤 金井	研三 健二 嘉宏
	論文指導 (生理・運動機能に関する研究)					4	通年	千葉 坂本 岡崎 高橋	智則 譲造二
	論文指導 (適応情報処理システムに関する研究)					4	通年	金井 東海村	嘉宏
	論文指導 (社会行動システムに関する研究)					4	通年	福野 井川 萩原	光輝 純一 俊彦
生命・情報学領域	人間情報学演習Ⅲ (人間とコンピュータとの関わりに関する研究)	4	通年					杉浦 武田	茂樹 敦志
	人間情報学演習Ⅲ (高次機能の制御に関する研究)	4	通年					松尾 牧野	行雄 悌也
	人間情報学演習Ⅲ (複雑系の解析及びモデルに関する研究)	4	通年					菅原 岩田友	研 定紀子
	人間情報学演習Ⅲ (地表環境の変遷とその形成要因に関する研究)	4	通年					柳澤 伊藤	英明 晶文

			単 位							
領域	授業科目	1	年	2	年	3	年	担当	者	名
			開講期	単位	開講期	単位	開講期			
	人間情報学演習Ⅲ (地域の景観生態と環境教育に関する研究)	4	通年					目代	邦	隶
	人間情報学演習Ⅳ (人間とコンピュータとの関わりに関する研究)			4	通年			杉浦 武田	茂物	
	人間情報学演習IV (高次機能の制御に関する研究)			4	通年			松尾 牧野	行道	· I
	人間情報学演習Ⅳ (複雑系の解析及びモデルに関する研究)			4	通年			菅原 岩田		研 子
	人間情報学演習Ⅳ (地表環境の変遷とその形成要因に関する研究)			4	通年			栁澤 伊藤	英晶	^* I
	人間情報学演習IV (地域の景観生態と環境教育に関する研究)			4	通年			目代	邦	隶
	論文指導 (人間とコンピュータとの関わりに関する研究)					4	通年	杉浦 武田	茂物	
	論文指導 (高次機能の制御に関する研究)					4	通年	松尾 牧野	行場	
	論文指導 (複雑系の解析及びモデルに関する研究)					4	通年	菅原 岩田		研子
	論文指導 (地表環境の変遷とその形成要因に関する研究)					4	通年	栁澤 伊藤	英晶	
	論文指導 (地域の景観生態と環境教育に関する研究)					4	通年	目代	邦加	表

◎履修方法

3年以上在学し、授業科目について12単位を修得し、指導教員の下に必要な研究指導を受けた上、博士論文を提出し、その審査及び最終試験に合格しなければならない。ただし、優れた研究業績を上げた者と認められる場合には在学期間を短縮することができる。

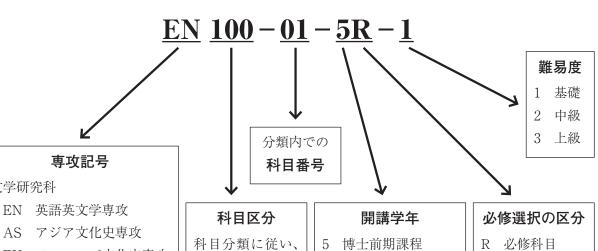
- (1) 社会情報学・行動情報学・生命情報学の三領域の一つをメジャーとして選択する。
- (2) 選択した領域ごとにそれぞれ、演習Ⅲ4単位、演習Ⅳ4単位、論文指導4単位計12単位以上を 修得するものとする。
- (3) 演習Ⅲ、演習Ⅳ、論文指導は、それぞれの研究課題のうちから一つの課題を専修し、履修するものとする。

〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、開講されている各科目が学位授与の方針(ディプロマポリシー)のいずれを 達成する目的で設置されているかを示す表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授 与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針 の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表 しています。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



文学研究科

AS アジア文化史専攻

EU ヨーロッパ文化史専攻

順に

小分類

大分類、中分類、

中分類または小分

類がない場合は0。

経済学研究科

EC 経済学専攻

DS 経済データサイエンス専攻

経営学研究科

BU 経営学専攻

法学研究科

LA 法律学専攻

工学研究科

ME 機械工学専攻

EI 電気工学専攻

EE 電子工学専攻

CE 環境建設工学専攻

人間情報学研究科

HU 人間情報学専攻

- (修士課程) 1年
- 6 博士前期課程 (修士課程)2年
- 7 博士後期課程1年
- 8 博士後期課程2年
- 9 博士後期課程3年
- C 選択必修科目
- E 選択科目

◎人間情報学研究科人間情報学専攻博士後期課程のナンバリング及びカリキュラムマップ

		学位授与の	 方針(ディプロ ⁻	マポリシー)
科目ナンバリング	科 目 名	人間情報学にか かわる専門的知 識を有する	社会の問題を学 際的視野から捉	学術的および実 社会の問題の解 決に貢献できる 研究能力を有す る
HU411-01-7C-3	人間情報学演習Ⅲ (社会情報処理システムの制御に関する研究)	0	0	
HU411-02-7C-3	人間情報学演習Ⅲ (コミュニティと地域文化に関する研究)		0	0
HU411-03-7C-3	人間情報学演習Ⅲ (福祉市民活動と地域福祉に関する研究)	0	0	
HU411-04-7C-3	人間情報学演習Ⅲ (比較文化・異文化交流に関する研究)	0	0	
HU411-05-7C-3	人間情報学演習Ⅲ (現代における地域構造の変容と地域問題に関する研究)	0	0	
HU412-01-8C-3	人間情報学演習 IV (社会情報処理システムの制御に関する研究)	0	0	
HU412-02-8C-3	人間情報学演習 IV (コミュニティと地域文化に関する研究)		0	0
HU412-03-8C-3	人間情報学演習 IV (福祉市民活動と地域福祉に関する研究)	0	0	
HU412-04-8C-3	人間情報学演習Ⅳ (比較文化・異文化交流に関する研究)	0	0	
HU412-05-8C-3	人間情報学演習 IV (現代における地域構造の変容と地域問題に関する研究)	0	0	
HU413-01-9C-3	論文指導 (社会情報処理システムの制御に関する研究)	0	0	
HU413-02-9C-3	論文指導 (コミュニティと地域文化に関する研究)		0	0
HU413-03-9C-3	論文指導 (福祉市民活動と地域福祉に関する研究)	0	0	
HU413-04-9C-3	論文指導 (比較文化・異文化交流に関する研究)	0	0	
HU413-05-9C-3	論文指導 (現代における地域構造の変容と地域問題に関する研究)	0	0	
HU421-01-7C-3	人間情報学演習Ⅲ (行動情報処理システムに関する研究)	0		0
HU421-02-7C-3	人間情報学演習Ⅲ (生理・運動機能に関する研究)	0	0	
HU421-03-7C-3	人間情報学演習Ⅲ (適応情報処理システムに関する研究)		0	0
HU421-04-7C-3	人間情報学演習Ⅲ (社会行動システムに関する研究)		0	0
HU422-01-8C-3	人間情報学演習IV (行動情報処理システムに関する研究)	0		0
HU422-02-8C-3	人間情報学演習 IV (生理・運動機能に関する研究)	0	0	
HU422-03-8C-3	人間情報学演習IV (適応情報処理システムに関する研究)		0	0
HU422-04-8C-3	人間情報学演習IV (社会行動システムに関する研究)		0	0

		学位授与の	 方針(ディプロ ^ー	マポリシー)
科目ナンバリング	科 目 名		学術的および実 社会の問題を学 際的視野から捉 える態度・能力 を有する	社会の問題の解
HU423-01-9C-3	論文指導 (行動情報処理システムに関する研究)	0		0
HU423-02-9C-3	論文指導 (生理・運動機能に関する研究)	0	0	
HU423-03-9C-3	論文指導 (適応情報処理システムに関する研究)		0	0
HU423-04-9C-3	論文指導 (社会行動システムに関する研究)		0	0
HU431-01-7C-3	人間情報学演習Ⅲ (人間とコンピュータとの関わりに関する研究)	0	0	
HU431-02-7C-3	人間情報学演習Ⅲ (高次機能の制御に関する研究)	0		0
HU431-03-7C-3	人間情報学演習Ⅲ (複雑系の解析及びモデルに関する研究)		0	0
HU431-04-7C-3	人間情報学演習Ⅲ (地表環境の変遷とその形成要因に関する研究)	0	0	
HU431-05-7C-3	人間情報学演習Ⅲ (地域の景観生態と環境教育に関する研究)	0	0	
HU432-01-8C-3	人間情報学演習Ⅳ (人間とコンピュータとの関わりに関する研究)		0	0
HU432-02-8C-3	人間情報学演習 IV (高次機能の制御に関する研究)	0		0
HU432-03-8C-3	人間情報学演習Ⅳ (複雑系の解析及びモデルに関する研究)		0	0
HU432-04-8C-3	人間情報学演習IV (地表環境の変遷とその形成要因に関する研究)	0		0
HU432-05-8C-3	人間情報学演習IV (地域の景観生態と環境教育に関する研究)		0	0
HU433-01-9C-3	論文指導 (人間とコンピュータとの関わりに関する研究)			0
HU433-02-9C-3	論文指導 (高次機能の制御に関する研究)	0		0
HU433-03-9C-3	論文指導 (複雑系の解析及びモデルに関する研究)		0	0
HU433-04-9C-3	論文指導 (地表環境の変遷とその形成要因に関する研究)			0
HU433-05-9C-3	論文指導 (地域の景観生態と環境教育に関する研究)		0	0